

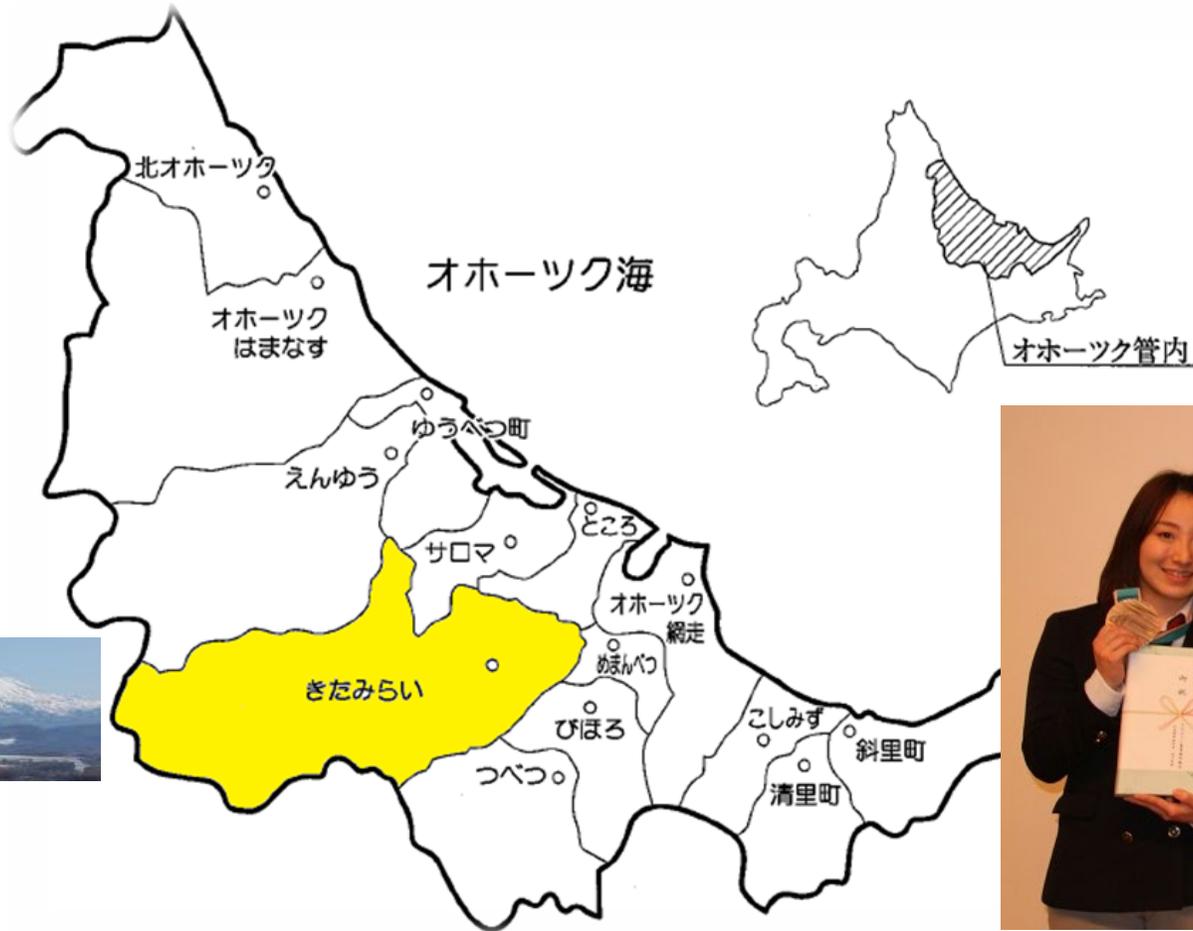


JA学習大綱に基づく 組合員・役員・職員の体系的・ 総合的な学習活動への転換

JA人づくり研究会
とき：平成30年9月13日
場所：JA横浜

JAきたみらい
営農振興部 河田大輔

JAきたみらいの概要(位置)



JAきたみらいの概要（組織）

組合員

- 正組合員
1014戸
- 准組合員
6,377人

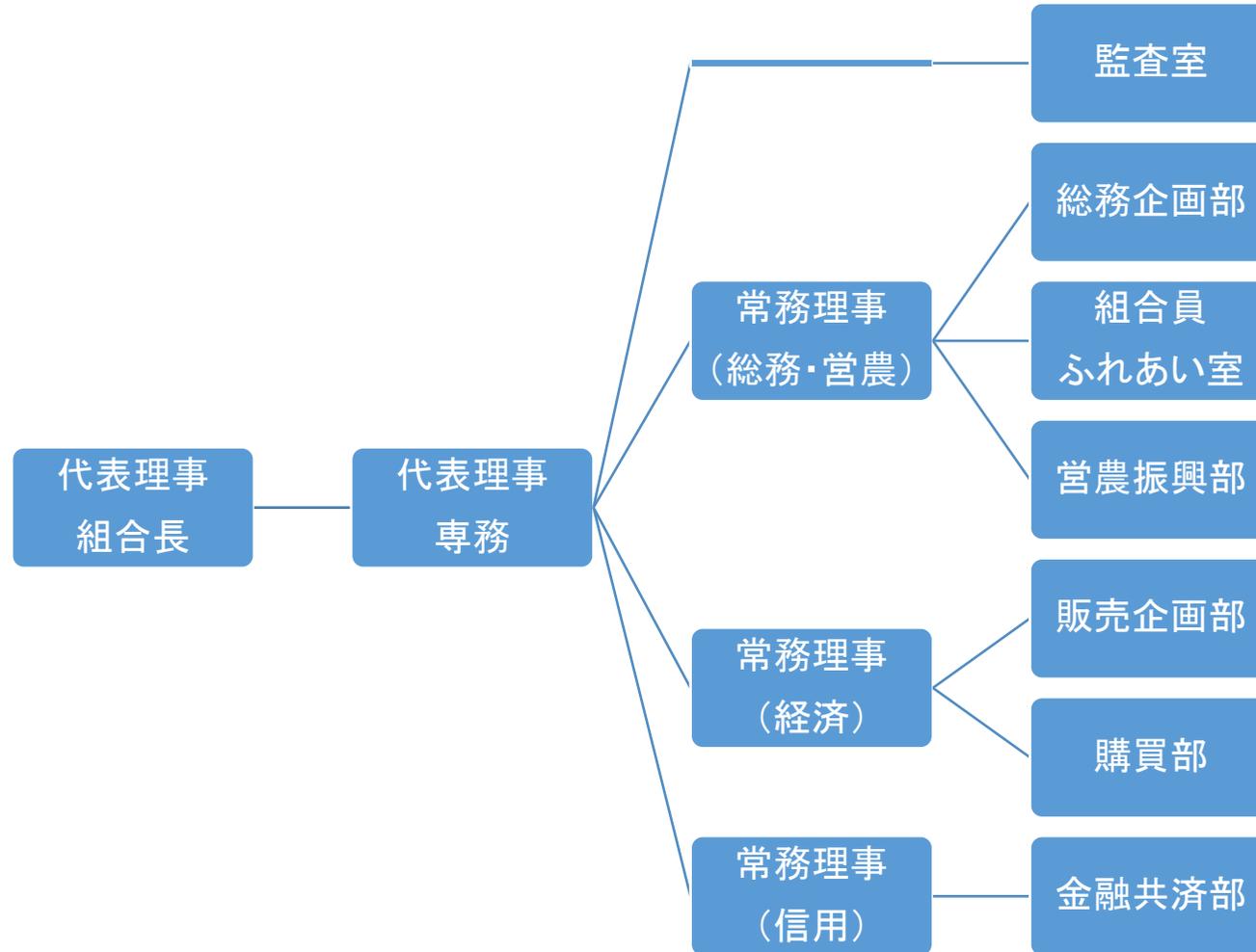
役員

- 理事20人
うち常勤5
- 監事6人
うち常勤1

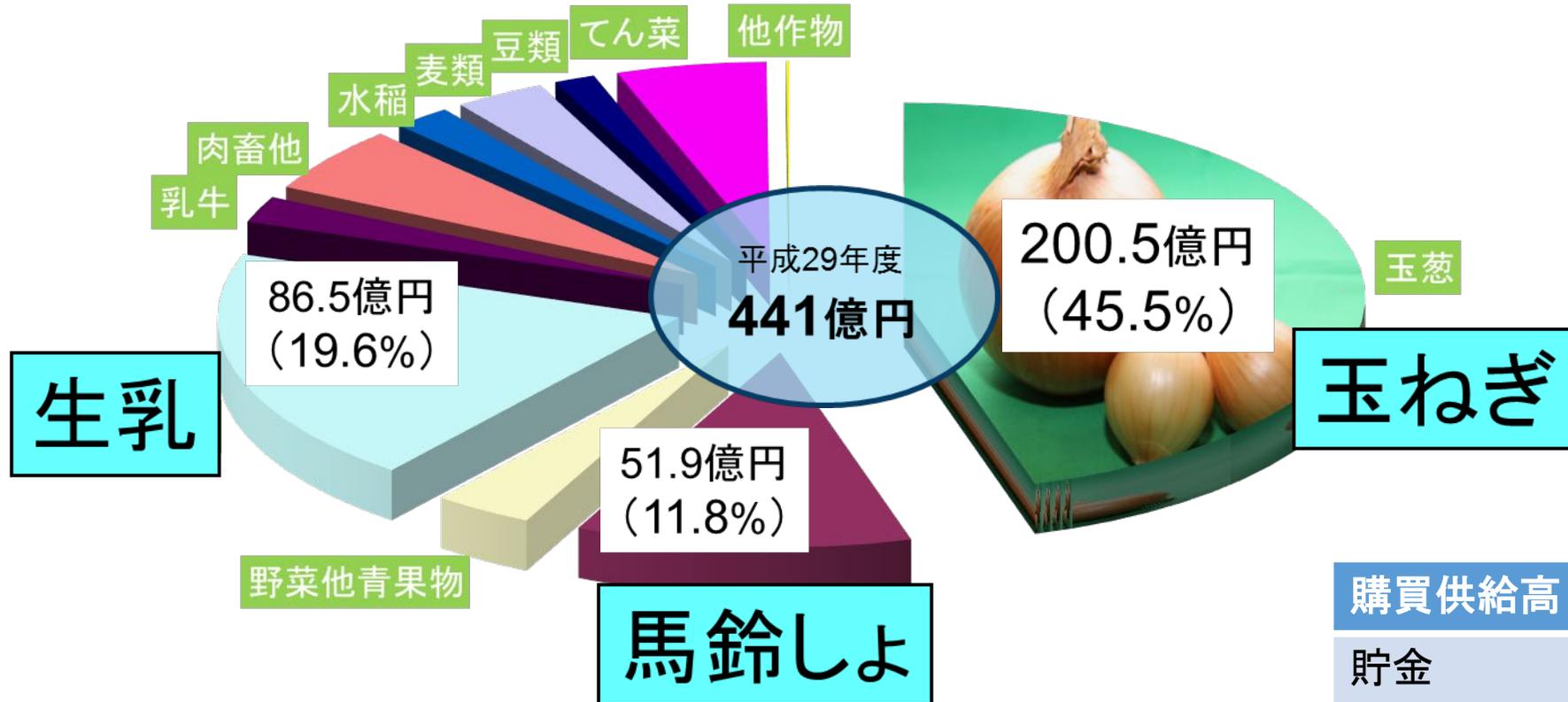
職員

- 職員
262人
- 常雇
108人

JAきたみらいの概要（機構図）

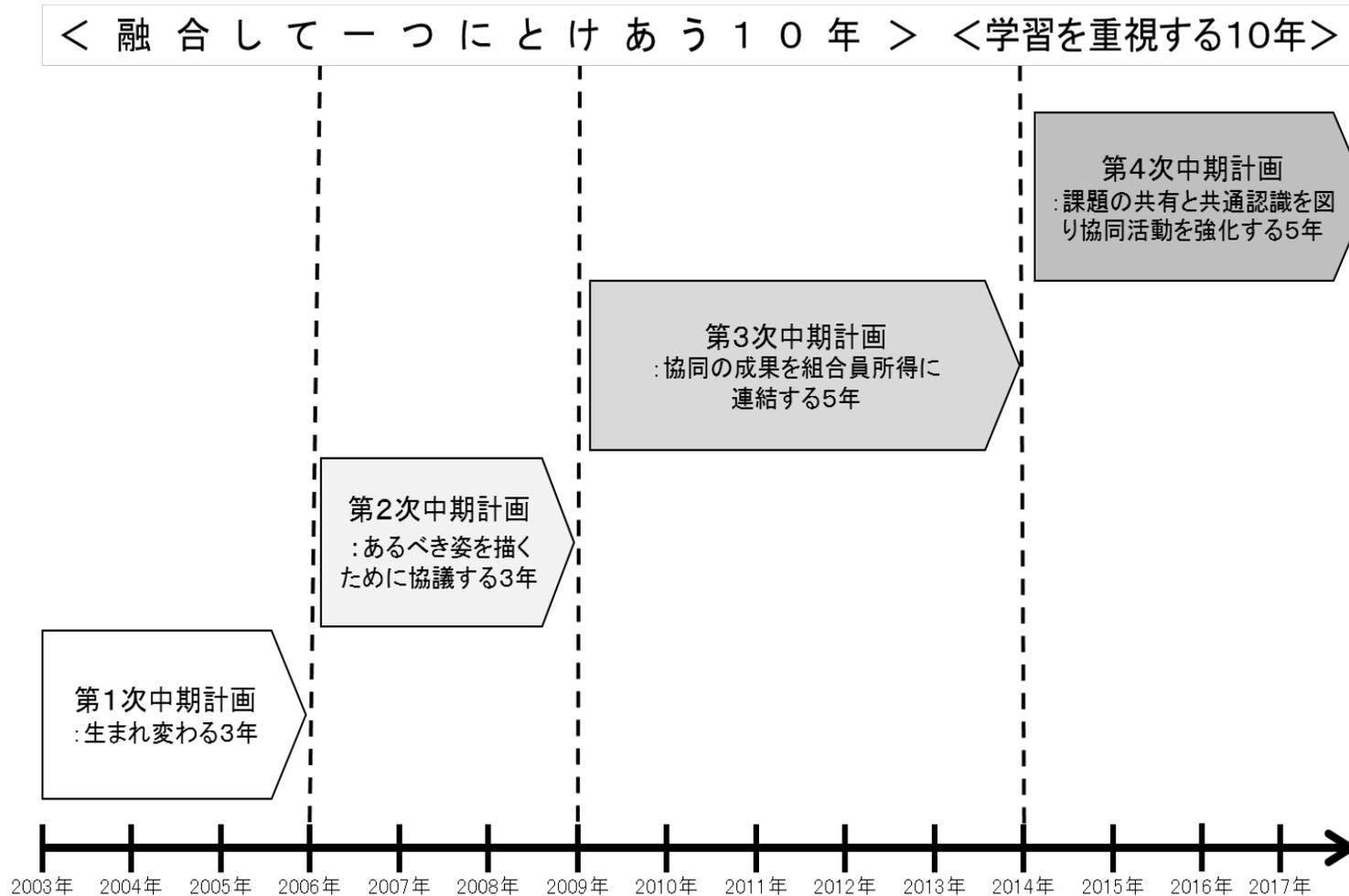


JAきたみらいの概要（販売取扱高）

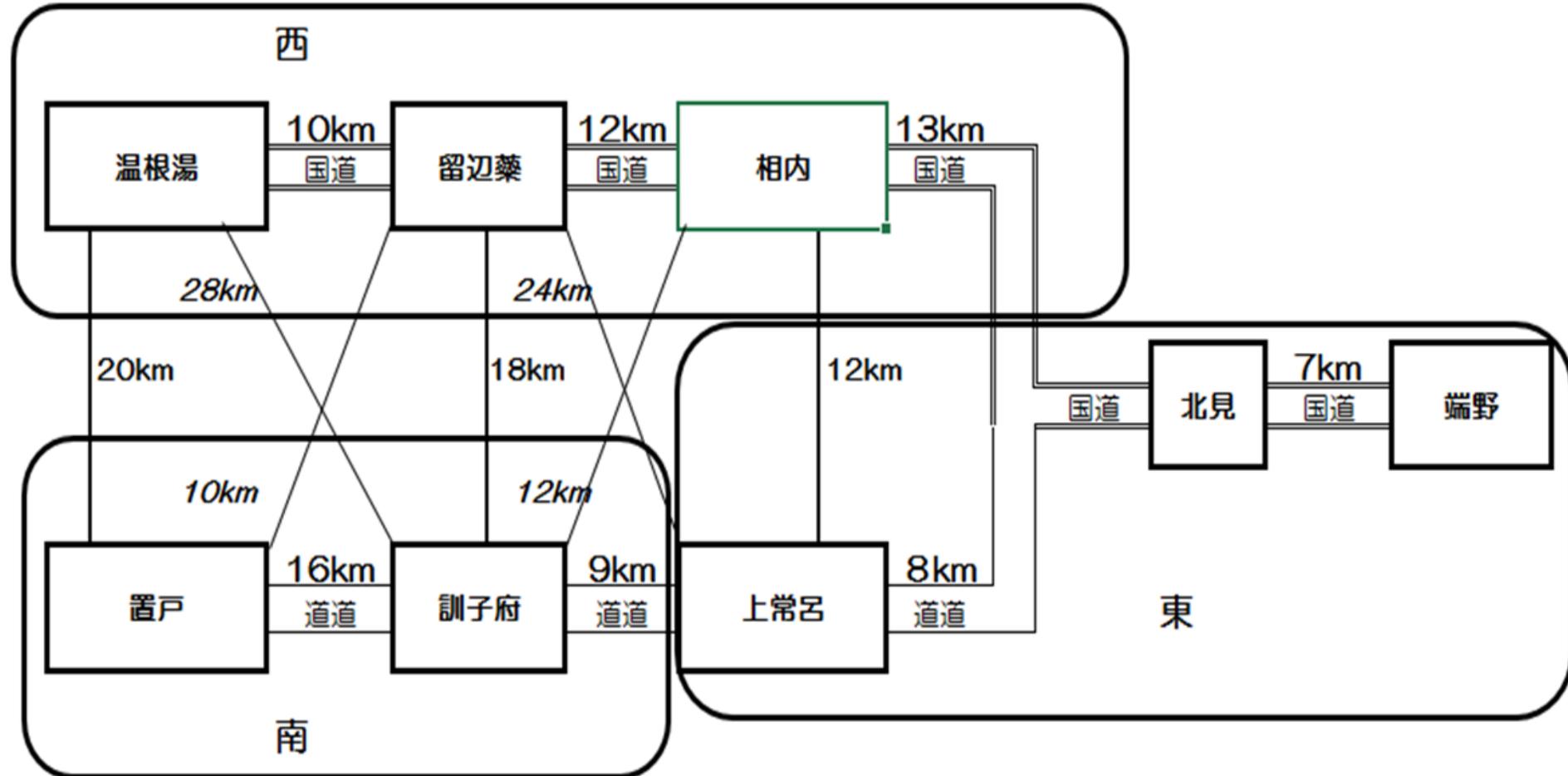


購買供給高	172億円
貯金	1093億円

中長期経営計画のステージ別指針



新たな地域の区分（旧JAと新エリア）





学習する組織への改革推進協議会の設置

平成25年5月設置

目的

平成15年2月の合併後10年が経過し、これからのJAきたみらいは、次の世代のためにJA経営の根幹となる組合員が将来に向けて礎を再構築することが特に重要であったため、それぞれ行っていた「学習」という分野に焦点をあて、一体的で重層的な検討や協議を行い、協同組合運動の実践者である、組合員・青年部・女性部・フレッシュミズ・役員・職員が、JAの課題を共有し、課題解決に向けた共通認識を図り、総合JAの原点に立ち返り学習する組織への改革を推進する。

構成員

- ・役員(常勤、総務専門委員長、営農専門委員長、地域運営委員長)
- ・団体(青年部正副部長、女性部正副部長、フレッシュミズ正副会長)

任務

- ・組織学習に関する基本施策についての審議
- ・協同組合運動にかかる学習活動の実践

分科会の設置

学習する組織への改革推進協議会

組合員分科会

役員分科会

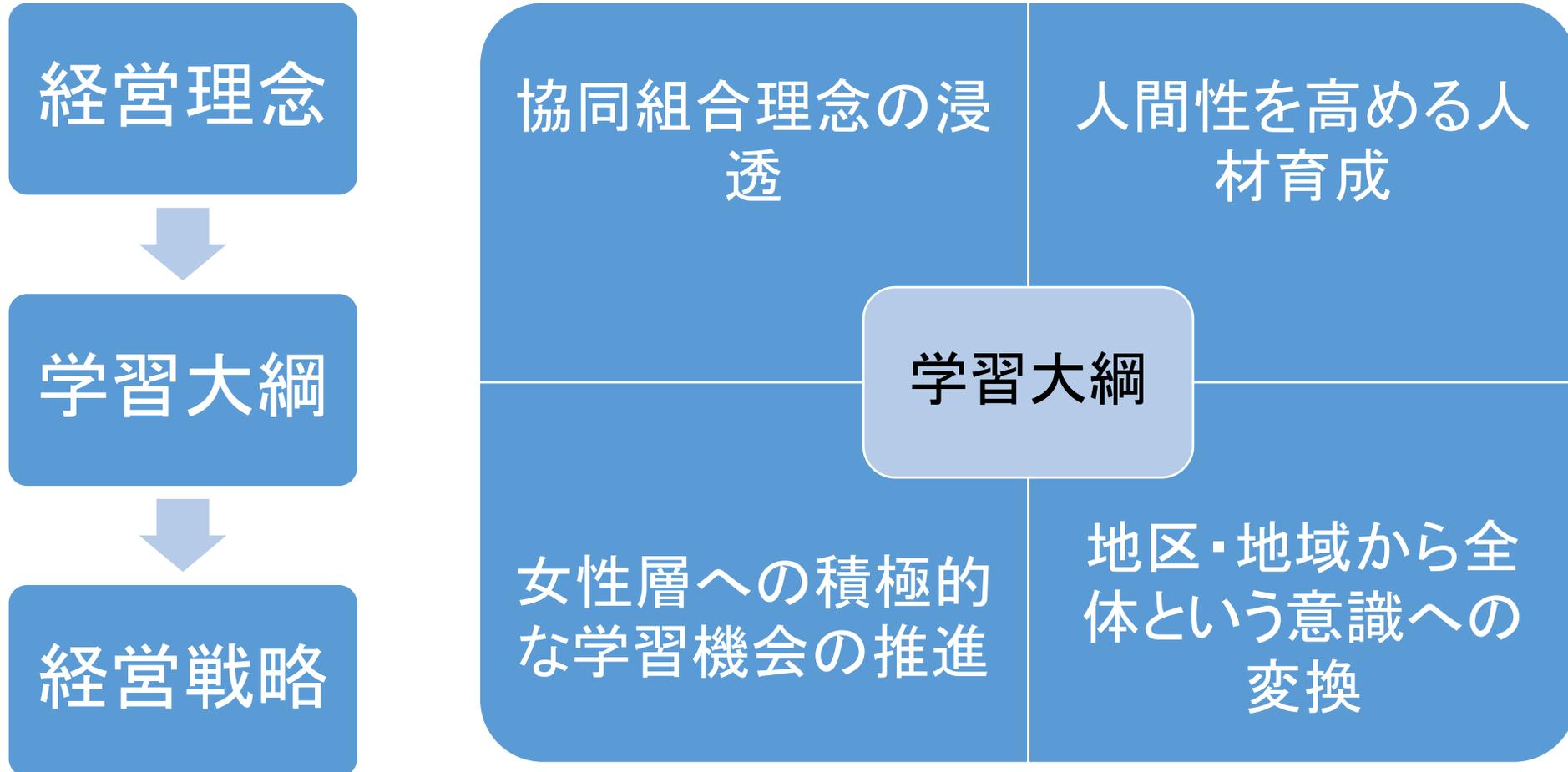
職員分科会

各分科会での主要意見

項目	組合員分科会	役員分科会	職員分科会
協同活動の学習	<p>「誰かがやる」からの脱却</p> <p>旧JAではなく、「きたみらい」という考え方に切り替える</p>	<p>時代の潮流を的確に把握する</p> <p>自己研鑽と率先垂範</p>	<p>協同組合理念のさらなる浸透</p>
組織を通じた人づくり	<p>地区・地域にこだわらず、色々な意見を聞ける機会づくり</p> <p>女性の経営参画</p>	<p>組合員、利用者、地域から信頼される将来リーダーの育成</p>	<p>人間性を高め、思考や議論がさらに深まる組織体制</p>

JAきたみらい学習大綱と位置づけ

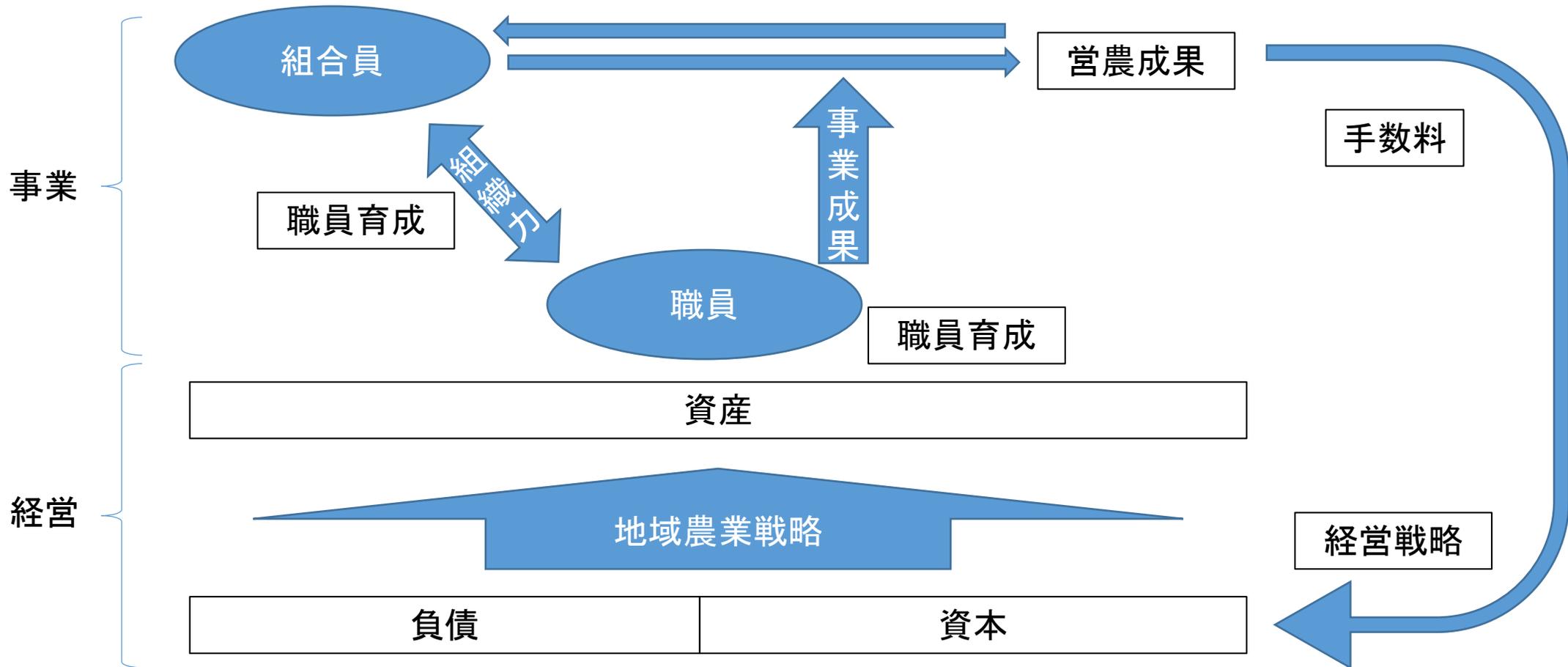
平成25年11月設置



役員自己練磨支援要領

自己学習	<ul style="list-style-type: none"> ・協同の理念と組合の歴史を学ぶ資料・教材の提供 ・書籍、雑誌等の情報提供
組合内部	<ul style="list-style-type: none"> ・集合研修(役員研修会、理事・監事研修会、コンプライアンス研修会:年1回)
組合外部	<ul style="list-style-type: none"> ・JAグループ主催の各種研修会 <ul style="list-style-type: none"> JA北海道中央会(北見支所主催の役員研修) JAカレッジ(新任役員研修、常勤役員研修、信用担当理事研修他) その他系統連合会主催の各種研修 ・外郭団体主催の各種研修会、一般企業主催の講演会 ・視察研修(国内先進地・市場視察・海外研修等) ・異業種トップとの交流会・セミナー等
基本研修	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤、非常勤に共通して求められる協同組合の理念・原則、理事の役割と責任、組合の組織・事業・運営、コンプライアンス等
専門研修	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤理事には戦略的な意思決定に必要なマネジメントの専門研修(経営戦略、マーケティング、組織開発、信用事業リスク管理等) ・非常勤理事には経験年数に応じてスキルアップできるマネジメント研修 ・監事には監査に必要な経営・法規・財務管理・監査手法等の監査技能向上研修 ・さらに常勤監事には財務諸表監査に必要な高度な監査手法等の研修
情勢研修	<ul style="list-style-type: none"> ・組合や農業を取り巻く政治、経済、農業政策等の情勢

組合員と職員の相互学習



まずは出来る事からやってみる

そだねー



「JAとは」の学習会講師例

- 新規就農者研修講師は、青年部長
- 青年部の学習会講師は、青年部OB(卒業後2～3年)
- 女性部の学習会講師は、事務局(JAを利用する事の利点)
- フレッシュミズ学習会講師は、事務局(人事より就活資料入手)
- 地域運営委員会学習会講師は、中央会支所
- 女性部・フレッシュミズ合同役員研修(JAの部署と業務内容、その役割)



JA事業を通じた意見交換会等

- 青年部と連合会との意見交換
- 青年部・女性部・フレッシュミズと常勤理事との意見交換会
- 青年部・女性部・フレッシュミズと地域理事との意見交換会
- 青年部・女性部・フレッシュミズの意見交換会
- 生産部会の視察研修にフレッシュミズも参加
- 新婚さんの集い

まとめ

組合員と役職員が相互に学び合うのが協同組合

- 人材育成を経営理念、経営戦略に位置付ける
- 協同組合の主役である組合員同士が学び合う環境づくり
- 職員は組合員から学ぶことが多い(農業経営のプロフェッショナル)
- 組合員は自分の職員だと思えるから学びに気づく
- 学習は、体系付けより気づきが重要(鮮度が命)



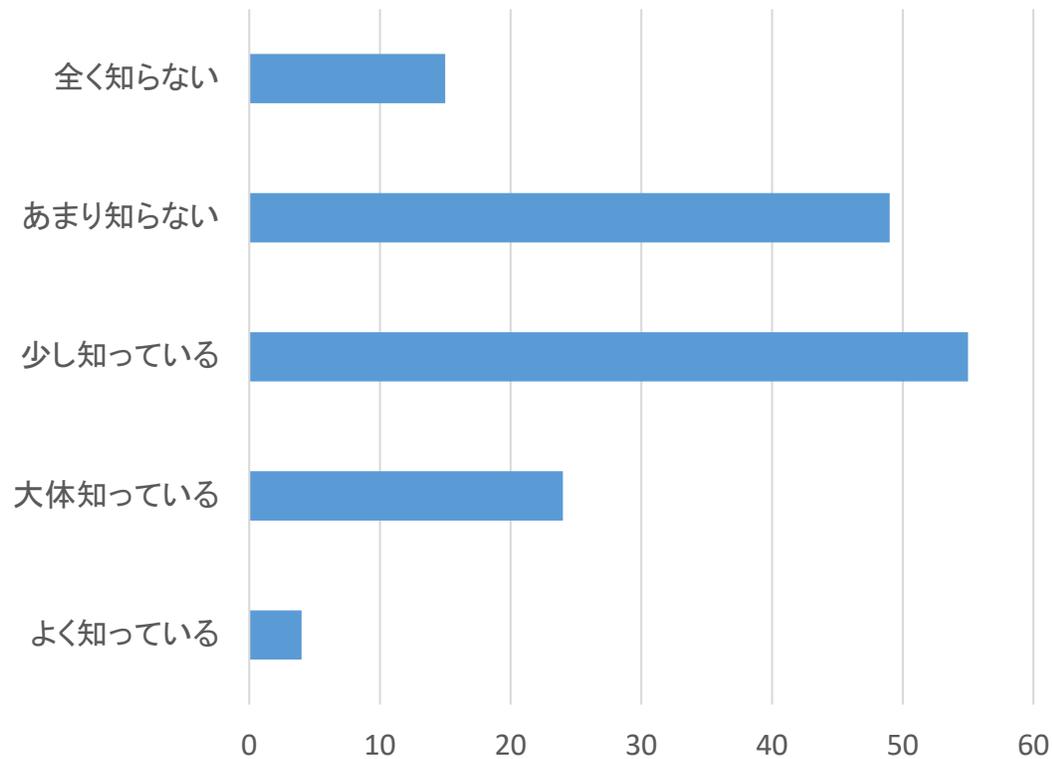
最後に！

JA全中田村課長が当JAの学習活動の取り組み状況等インタビューに来訪されました。
青年部との学習活動について議論している経過を一部映像化していただきました。
出演は、JAきたみらい青年部 前部長、部長、副部長、支部長、事務局です。
当JA青年部の意向調査結果と映像をご覧ください報告を終了させていただきます。

※JAきたみらい青年部は、就農してから概ね40歳未満までの、経営者及び後継者で構成

H29青年農業者（経営移譲前）意向調査より

JAの意義等の知識



JAの役割・必要性に関する話題の頻度

